



おおねだ 航太くん(5さい) ことり 琴梨ちゃん(1さい)
古宮

「きょうだい、仲良く大きくなってネ!!」
(お父さん・お母さんより)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。
(3歳・5歳対象) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもけっこうです。



跳んだり、かけっこしたり、みんな元気いっぱい!

最初は「寒いよー」と言っていた子どもたちも、体をどンドン動かしているうちに「暑くなってきた!」「スモック脱ごう」と半袖になる姿も見られます。
三歳児もビニール袋で作ったシツポをお尻につけて、先生と一緒に「待って待って!」と園庭を追いかけっこ。冷たい風が吹く日も元気いっぱいです。
寒い日も寒さを吹き飛ばすくらい元気な声が、園庭に響いています。園の横を通られたら、元気に走りまわる園児の姿をご覧ください。



力を合わせて頑張ります

と云われるよう頑張りたい
副会長 豊 真梨也
「スポーツドリンクの自由化と行事をさらに楽しいものにする事です。生徒の皆さんと協力して、できる限り頑張っていきたい。また、前の生徒会の先輩方の意志を引き継ぎ、播磨中を変えたいと思っています。」
副会長 柴田 隆匡
「僕にとって生徒会役員は、一年生の時からの「あこがれ」でした。全校の皆さんに後悔されることのないように、全力で最後の最後までやり抜きます。」
みんなの応援を期待します。

「メリークリスマス」

播磨中央保育園

今日は、子どもたちにとって一年に一度の特別な日。
「保育園には、煙突がないのにサンタさん来てくれるかな...」朝からワクワク、ドキドキ...
「サンタさんに会いたい」「プレゼント持ってきてくれるかな」と期待に胸を膨らませていると、どこからか鈴の音が...
「メリークリスマス!」とサンタさんが登場すると、「わあ、サンタさんだ」「本当に来てくれた」と歓声をあげる子どもたち。サンタさんに「どこから来たの」「何歳ですか」と尋ねたり、一緒に歌をうたい、楽しく踊りました。
一人ずつ、優しい笑顔でプレゼントを手渡してくれるサンタさんに、子どもたちも目をキラキラと輝かせ、「ありがとう」と喜びいっぱい笑顔を見せていました。



美しい音色

「また来るね」と手を振るサンタさんに「また来てね」といつまでも手を振っていました。



サンタさんからのプレゼント

ほくほく! 焼き芋集会

播磨小学校

「今年のお芋は、大きいなあ」「焼き芋集会の日が、早く来るのいいのに...」。十一月中旬、スコップ片手に全校生で芋掘りをしました。みんなで心を込めて植え、大切に育てたサツマ芋です。
十二月一日、師走とは思えないほどの暖かい日。播磨小学校の伝統行事である焼き芋集会が開かれました。新聞紙、アルミホイル、紙パツクに巻かれたお芋を手に、みんなの顔はワクワク。
さあ始まり、始まり。焼き上がるまでは、ゲーム大会です。毎年恒例の宝さがし大会。大当たりのカードを探し当てると、特大のお芋のプレゼントとあって、みんな、必死でした。「やったあ」と見つけたグループは、大はしゃぎ。あと、児童会が考案した xクイズ、借り物競争と

盛りだくさんでした。
「ふんふん。いいにおい!」あちこちから焼き芋のにおいが流れてきます。はりまっ子グループに分かれて食べました。甘くて、ほくほくのお芋でした。
「すごくおいしいわ!」。初めての一年生も、毎年食べているほかの学年もみんな、ほつぺが落ちそうなくらいの笑み、みんな大喜びで、とても楽しい一日でした。



とってもおいしい焼き芋でした

新生徒会発足

播磨中学校生徒会

十二月十七日、生徒会長選挙演説と投票が行われました。
五人の立候補者が熱弁をふるい、会場は熱気にあふれていました。
その結果、会長と副会長二人が選出されました。三人の抱負を紹介し

ます。
生徒会長 岡崎 光一
「やる気とこの学校を良くしていく自信があります。いろいろなことに挑戦したいと思えます。また、一年がたつて、岡崎に任せて良かった

HOTホット育児をめざして「親子ふれあい遊び」より

子育て学習センター

子育て学習センターでは、通信グループの方へのスクーリングを年二回実施しています。今年度の後期スクーリングには、姫路工業大学人間環境学部助教の勝木洋子先生をお迎えして、身近にある物を使って親子のふれあいを楽しむ講義をしていただきました。
今回は新聞紙を使っての遊びでした。まず、抱っこやおんぶ、肩車などで親子のスキンシップを楽しみながら体をほぐしたあと、新聞紙で作ったバツトとボールでの野球ごっこをしました。

その中に埋もれたり投げあったり、寝ころんだ子を引っ張る人間掃除機ごっこをしたりと、親子ともが瞳をキラキラ輝かせ、心から遊びを楽しんでいました。
一緒に楽しんでやりましょう」と呼び掛けられ、みんな協力して、ホールいっぱい広がっていった新聞紙がみるみるゴミ袋の中へ片付けられました。
参加したお母さんたちは「片付けなさいと言わなくても、ちよっとした工夫で後片付けまで楽しくできるんですね。家帰って早速やってみます」と、しきりに感心されていました。
子育て学習センターは、こんな「学び」を大切にしたいと思っています。



新聞紙の山の中で